



全国建具フェア・さいたま大会のテープカット

全国建具フェア・さいたま大会

「不変と変化」をテーマに伝統と現代技術を提案

(一社) 全国建具組合連合会

一般社団法人全国建具組合連合会（佐田時信理事長）の主催による全国建具フェア・さいたま大会が8月30日と31日の2日間、埼玉県さいたま市大宮区の大宮ソニックシティで開催された。

初日の8月30日のテープカットには全国建具の佐田理事長、太田明副理事長、石森良洋副理事長、さいたま大会運営委員長を務める坂本勉専務理事、次期大会の実行委員長である大竹一弘愛知県建具協同組合理事長、建具展示会の審査委員長の三井所清典公益社団法人日本建築士会連合会会長、長野麻子林野庁林政部木材利用課長の7名が出席。主催者を代表して佐田理事長が挨拶。「今回のテーマには『不変と変化』を掲げた。建具には歴史があり、不変の部分はしっかりと後継者に伝えていかなければならない。同時に変化の部分は今の時代に合わせて変えていくべきもの。古い伝統から学んで技術を伝えると共に、ビジネスにつながるように変化させていく」と、展示会の企画意図を説いた。

未来を模索する変化ゾーン